



### 政府米一萬二千俵 地米の相場に打撃

#### 最高十三圓六〇低十二圓半 平驛に洪水的の輻輳

石城郡の食米は同郡の生産十  
八萬石では少くとも四、五萬  
石を不足する消費地である。實  
状から郡販の輸入米に氣  
勢を上げてゐるのであるが今  
年の高値押しに生産者側の賣  
願が強く毎月三回の定期共販  
が最近殆んど出荷皆無の爲め  
手持ち薄の平地方米穀商及び  
各炭礦等では政府米の拂下げ  
に買入れを求めて去月末以來  
郡内各驛の同米到着に相當大  
の打撃を蒙つてゐる。

### 御製曲演奏會

明治大帝 遂初御奉り皇座  
の御製を作曲し大御心の程  
を一般に徹底せしむべく精  
進されてゐる本居長義氏の  
曲は教育會によつて各小學  
校に無代配付されてゐるが  
縣教育會と平市では此の諸  
曲演奏會を來る十六日市公  
會堂に開演し餘興として  
舞踊數番を加演される由

### 煙草の本格耕作に 七組合長の懇談會

#### 今日日專賣局平支所に於て 耕作面積は三百町歩

郡山專賣局平支所では濱三郡  
下に煙草の耕作を勸奨の結果  
石城郡に植田、平の二組合双  
葉郡に久の濱、富岡、浪江の  
三組合相馬郡に原町、中村の  
二組合計七組合を創設され額  
賀支所長、高橋技手、早尾書  
記等により耕作技術その他を  
指導されてゐるが愈々十四  
年度から本格的耕作をなすと  
なり今日午前十一時支所  
樓上に組合長初顔合せの懇談  
會を開演、過般全組合から肥

### 奉讀式

平市に於ける  
平市では國民精神作興週間の  
中心日である今日午前十時  
市公會堂に奉讀式を舉行  
し市吏員、市會議員、振興委  
員、各種婦人團體、郷軍分會  
各官公署員等二百名參列、定  
刻一同着席と同時に宮城並び  
に神宮遙拜、一分間の黙禱、  
國民精神作興に關する詔書、  
支那事變一週年に賜はりたる  
勅語を奉讀同十時半に散會す

### 艦旗制定記念の 献金八百余圓

平市海軍班に於て本月  
三日の艦旗制定五十周年記  
念日に當り國防献金のため市  
内各戸から金十圓以上の寄附  
を集めてゐたことは既報の如  
く金一千圓を現込めたるに對し  
合計八百二十五圓の人員四  
千五百五十一名に達したので  
今日と明日十一日横須賀市に  
開催される海軍地方官會議に  
出席せる青沼市長から海軍省  
恤兵部に献納された

### 昭和人絹の 毒瓦斯損害

賠償要求の交渉  
石城郡御村では同村の昭和人  
絹工場から撒き散らされる毒  
瓦斯による農作物その他の被  
害に對する損害賠償で來る年  
毎に騒ぎを繰返してゐるが本  
年も收穫期に入り同村協同  
委員會の交渉を開始され去る  
八日村側では立木損害千圓  
を要求し更に耕作被害地六十  
町歩、果樹園の同十二町歩等  
につき吉成郡駐在農林技手、  
青山郡農技師による被害査定  
の上本格的談判に入ることに  
なつたが昨年の果樹園損害は  
三千圓、耕作は三千二百圓で  
立木損害はなかつたので會社  
の態度を注目されてゐる

### 災害地事務査定

石城郡下の災害地に對する内  
務省土木局屬官の事務査定は  
明十一日から十二日の植田、

### 戦地 南京虫と蚊軍には の便 流石の勇士も閉口

（二） 今市下川原出身 木村正行  
此の〇〇地は丁度平市位の  
大きさのところにて市街の  
大半は我が爆撃と市街戦に  
て破壊され實に慘な姿で  
す、私達は半壞の民家を修  
理いたして宿泊して居りま  
すが前進して來ました當時  
は南京虫と蚊軍に襲はれて  
これには流石の勇士も閉口  
で申上げます、

### 未だ微傷も負はず

平市四軒町出身  
工事中等であつたが此の程落城  
を告げ今日除幕式を舉行す

### 田町青年の總會

平市田町青年團では去る七日  
同町酒家方で總會を開き左  
記優良職員を表彰、團長以下  
役員の改選を行ひ新團長に大  
河原清、副團長に小松節治、  
幹事には佐藤一男外七名を決  
し簡潔な懇親會後散會した  
▲表彰された職員 染野勇太  
郎 十年勳章 佐藤一男  
八郎 大坪光夫 佐藤一男  
小松節治（以上五名）

### 蓮沼氏より

本社半谷氏へ  
同業會社新聞社社長兼議員平  
市會副議長蓮沼龍輔氏は皇軍  
慰問と産業視察のため巨下戰  
後の支那各地を旅行中である  
が本社半谷氏宛去る十月三十  
一日附北京から同地著名の十  
三陵の繪葉書に左記の書信を  
寄せられた  
（大陸政策）東洋永遠の平  
和確立のための聖戰、時局

### 銅像建設寄附

江名町小學校庭に  
石城郡江名町の折戸漁業家吉  
田源藏（氏）は二の宮主を  
奉じてゐるが今回金一千圓を  
投じて同町小學校庭に尊徳二  
宮次郎の銅像を建設寄附

### 後山夫の死体 三日目で發見

入山第四坑内で  
石城郡湯本町の入山炭礦第四  
坑内から去る八日夜腐爛せる  
男の死体を發見され直ちに所  
轄平署の検視ありたるが右は  
約三ヶ月以前の暴風雨で出水  
の際行方不明となつた後山夫  
同町字八仙居住者手藤東岩井  
郡大原村の山口一三郎の次  
男加藤博（三）と判り同礦では  
恐ろに葬送した

### 時價二百圓の ロープを盗む

漁具倉庫から  
小名濱町字定西地内に建つ同  
町丸高次郎漁業經營者高橋直  
氏所有の漁具倉庫からロープ  
十九貫時價二百圓を窃取され  
てゐるので届出でにより犯人  
捜査の結果漁夫江川敏治（六  
）及び佐藤次郎（七）何れも假  
名の所爲と判り檢取調への上  
送局されたが尚ほ共犯者ある  
らしく嚴探中である

### 防空軍結成式

石城郡勿來町では防空軍を新  
設されたが此の結成式を來る  
二十一日同町小學校に於て舉  
行されると

### 豚丹毒豫防注射

縣では豚丹毒の豫防注射を施  
行中であるが平地方の同施行  
日割並びに豫定頭數左記の如  
くである  
平の三〇〇頭 二十七日から  
三十日まで 久の濱二八八

### 東京大相撲

平市の好角連が建元する東北  
巡興中の東京大相撲男女の川  
前田山の一行百三十六名は來  
十二月三日乗り込み市内南邊  
第五小學校敷地に於て備すこ  
とに決まつたが早くも旺盛な  
前人氣であるから入場だらう

頭二十七日から二十九日まで  
好間二七五頭三十日か  
ら十二月二日まで 神谷九  
二頭十二月一日（以上）  
日本廣告聯盟總  
會へ永山氏出席  
平廣告研究會は市内各報代表  
店主を網羅する會員により會  
長に平商業校齋藤久基氏を推  
し副會長に山崎忠兵衛、専務  
理事に中野功、顧問に藤野庄  
平諸氏を擧げ漸次その成績に  
見るべきものがあり加盟の日  
本廣告聯盟に於て昨十一日京  
都市みやこホテルに總會を開  
かれるので平からなかなや洋服  
店主永山小平氏が代表出席す

東京大相撲  
平市の好角連が建元する東北  
巡興中の東京大相撲男女の川  
前田山の一行百三十六名は來  
十二月三日乗り込み市内南邊  
第五小學校敷地に於て備すこ  
とに決まつたが早くも旺盛な  
前人氣であるから入場だらう

防空主任打合せ會  
石城郡植田管内に於ける防  
空主任打合せ會は來る二十二  
日同署樓上に於て備すと

小學兒童唱歌會  
石城郡下小學兒童の唱歌會は  
來る二十六日小名濱小學校に  
於て開演されると

雲州神國印ソロバン  
優勝印高級ソロバン  
ミク印高級ソロバン  
ウエル萬年筆  
ライトインキ  
ムツソリニペン  
玉泉堂の書道筆  
古梅園の書道筆  
文魁文堂  
電話三三三

# 野菜の素

## 果汁の清澄

皆川博士の發明  
千葉縣松戸町千葉高等園藝學校教授皆川博士皆川博士は最も困難とされてゐた「果汁の清澄」との研究を今回完成して特許の出願をした。

▲果汁清澄、方法は元來過熱の果物や形状の悪いものは商品価値がなくまた暴風雨で落果したものなど處理に窮する場合これが利用される。これは農村經濟の影響も甚大なので使へば林檎、葡萄、苺などで果汁を作らんと搾汁するに何れも混濁を生じドイトから清澄用の藥品を一キログラム約十八圓五十錢で年々數十萬圓を輸入してゐる。

博士は此の藥品（フィルトラゴール）の正体をききはじめに研究を續けてゐたが數百種の微菌を培養し清澄試験をした結果遂に苦心が慰まれて完全な清澄果汁が出来、外觀作用ともドイト製品に劣らぬもので一キログラム廿錢で造ることが出来た。ドイト製品もまた大豆粉から製したものであることが漸く判明した。昨年冬期に搾汁したものを砂糖も加へず日當りし晒し夏期を過ぎたが少しの混濁も美味もなかつた。これで清澄豊富な果汁が安價で購入されることになつた。

い外葉などにも滋養成分が含んでゐる。大きさは角砂糖ぐらゐるとしこれを湯に溶いて用ひれば離乳期幼児や乳代用品、患者用、軍用、登山携帯用など擴く應用出来る。例へばキヤベツ三、四百丸一個が五分角ぐらゐのもの十個ほどに當ると云ふ、トマトの素、白菜の素など云ふ圓形スプーンが店頭に入箱入で並べられる日が来るだらう（終）

皇軍戦勝二冬品會の第一線に立つ

ツルヤ 豊富陳列 漸新型

子供帽子

中折帽子

印刷部

大河内

平市搔搔小路  
整形科醫院  
電話五八八番

藤沼醫院

平市紺屋町 電五〇七

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 用命は 三三三 屋 平市 田町

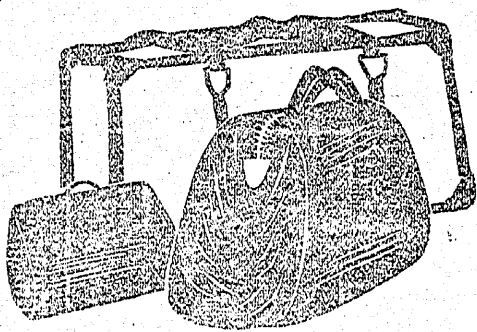
便利で 經濟な 日下家政婦會の 派出婦を御利用下さいませ

身元確かて品行方正です。何をお任せしても安心です。

日下家政婦會

電話七二三番

カバと洋品類



（電話五六） 屋砂真（前驛、市平）り通道新

債券 公債 兩替 金融

多田井質店

平市大工町 電話五九一

産科 院長 木村寅次郎  
婦人科 醫學博士 内木宗八  
外科 藥劑師 大岩俊雄  
藥局

平市新川町九一  
入院隨意 病室完備  
木村病院  
電話一六四番

專門 皮膚科 泌尿器科 性病科  
診療時間 午前八時より 午後九時まで

醫學博士 江尻伊三郎

平市田町 電話六九一

平田町（三丁目裏川岸通）

明雲堂眼科醫院

入院應需（自炊の便あり） 電話六六九番

診療科目

- 一、齒科一般 保存科、補綴科、齒科架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、一、口腔外科 一、レントゲン科

中野齒科醫院

院長 日本齒科醫學士 中野憲次  
日本齒科醫學士 堀谷伍郎  
補綴部主任 佐藤重義

安田系統の帝國海上

帝國海上火災保險株式會社

平田町二丁目 關内正 電話一六番 事務取扱者 阿部助次郎